

HPVワクチン Q&A

Q. ワクチン接種後に様々な症状を訴えた人がいたので心配です。

A. 日本や世界中で様々な調査研究が行われていますが、HPVワクチンに特異的な症状ではないので安心して接種してください。
また、このような症状は、ワクチン未接種の人にも一定程度みられることがわかってきています。名古屋市での大規模な調査でも、接種した女子と接種しなかった女子で有意な差がありませんでした。

HPVワクチンの安全性名古屋スタディ

1994年度～2000年度生まれ女性約3万人のデータ
24項目の症状に関して

ワクチン接種者と非接種者とで比較 → 有意差なし

1 月経不順	7 集中できない	13 なかなか眠れない	19 簡単な漢字が思い出せない
2 月経量の異常	8 視野の異常	14 異常に長く寝てしまう	20 身体が自分の意志に反して動く
3 関節や体が痛む	9 光を眩しく感じる	15 皮膚が荒れてきた	21 普通に歩けなくなった
4 ひどい頭痛	10 視力が急に低下	16 過呼吸	22 杖や車椅子が必要になった
5 身体がだるい	11 めまいがする	17 物覚えが悪くなった	23 突然力が抜ける
6 すく疲れる	12 足が冷たい	18 簡単な計算が出来なくなった	24 手や足に力が入らない

Suzuki S, et al.: Papillomavirus Res 2018; 5: 96-103より引用改変

Q. 接種後 30 分安静にするのは どうして？

A. 接種直後に、痛みや緊張などで失神や立ちくらみなどが起こることがあります。そのため接種後30分ほどは、座って様子をみてください。

Q. ワクチン接種後にどのような症状が出たら受診すべきなの？

A. HPVワクチンに限らず、針を刺したことや、不安によるストレスが原因で症状が出る場合があります。接種したところ以外の身体の痛み、倦怠感、手足のしびれ、ふるえなど、気になる症状や体の変化がある場合は、接種した医療機関を受診してください。状況に応じて専門機関や協力医療機関と連携して対応します。

発行 2024年 3月
神奈川県産科婦人科医会

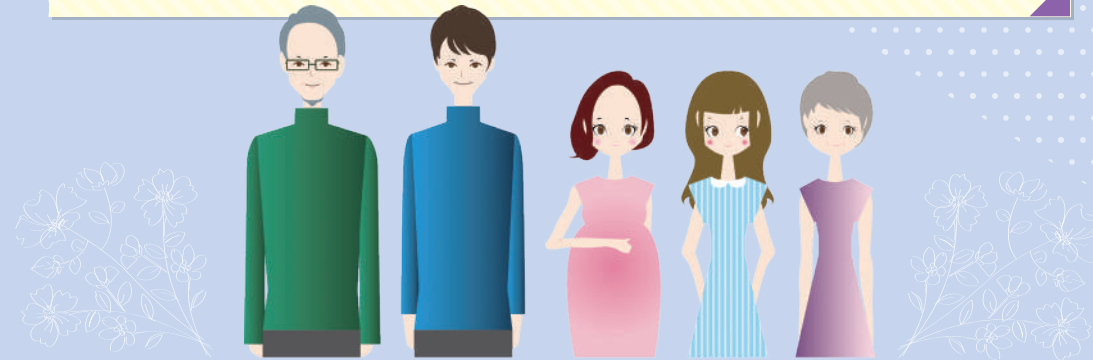
監修 宮城悦子(横浜市立大学医学部産婦人科学教室)
佐治晴哉(神奈川県立がんセンター婦人科)

HPVは子宮頸がんの他にも多くの男女のがんの原因となるウイルスです。YOKOHAMA HPV PROJECTではHPV関連疾患の予防に関する最新情報を発信しています。



Copyright © 2017 E. Miyagi, YCU All Rights Reserved.

HPV*ワクチンと検診で (※ヒトパピローマウイルス) 子宮頸がんを予防しましょう！



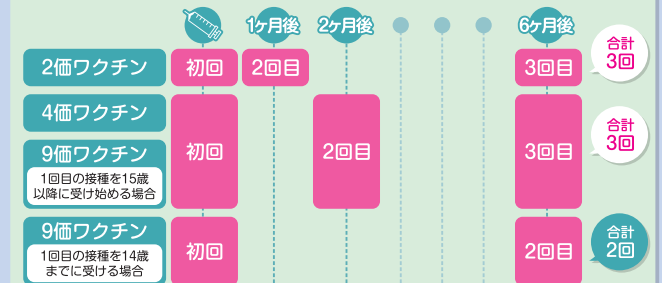
Copyright © 2017 E. Miyagi, YCU All Rights Reserved.

私たち産婦人科医師は
HPVワクチン接種をおすすめします！

定期接種について

小学校 6 年生から
高校 1 年生相当の
女子は無料で
接種できます。

HPVワクチン 標準的な接種スケジュール



9価ワクチン: 15歳の誕生日が来る前に1回目の接種を行った方は、2回で接種が完了

接種の間隔を短くしたいという希望の方はご相談ください。

ワクチンとHPV型



低リスク型
尖圭コンジローマの主な原因

高リスク型

子宮頸がんの原因となるリスクが高い型
16型と18型で頸がん全体の50～70%を占める



子宮頸がんとHPVワクチンについての詳しい情報は、厚生労働省のホームページでご確認ください。

ヒトパピローマウイルス感染症～子宮頸がん(子宮けいがん)とHPVワクチン～

「日本産婦人科医会「思春期婦人科相談マニュアル」」より引用改変

